

【2019(令和元)年度 連携事業】

連携項目	事業名	事業目的・目標	2019年度 取組み内容	連携学部学科
教育や人材の育成、交流	「金沢の森育」推進事業	市民が森や木に関心を持つきっかけづくりとして、幼少期から森や木を身近な存在として関わることができる場を提供し、森林の大切さや魅力をPRする。	【木製玩具遊び・木工作体験イベント開催】 ・ 夏休み子どもウッドアート 金沢産スギ材でオルゴール作り 製作補助 ・ 木育クリスマスヴィレッジ 学生主催コーナー(木の遊具遊び、コマ作り)	人間総合学部 子ども教育学科
	城北児童会館伝承遊び継承事業	伝統遊具(竹とんぼ、けん玉、こま回し等)の遊び・製作を行い、子どもたちに伝承遊びに親しんでもらうとともに、「遊び」から集中力や研究心の伸長をはかり、「製作」から作ることの楽しさ、作ったもので、遊ぶ喜びを経験してもらう。	①「めんこ、けん玉」②「凧」③「紙ひこうき」3回実施 「凧」「紙ひこうき」は製作も行い、参加者親子と触れ合いながら製作や遊びの補助を行い、交流を通じて子どもへの接し方を学んだ。	人間総合学部 子ども教育学科
	農業体験を通じた野菜摂取推進事業	20代～30代の若い世代が野菜摂取を意識した食生活を送る契機としていくために農業と連携し、野菜の栽培～収穫の農産物と調理を一貫して体験し、旬な野菜を使った時短・簡単料理を普及するためのメニュー開発と料理教室を大学生と協働で実施する。	「おやこで野菜カフェ」市農業センター主催の「おやこ農業塾」受講者を対象に、3回の料理教室を開催 ① 農業体験を通して旬の野菜を使った料理教室 ② 旬の野菜を使った時短・簡単料理公開クッキング ③ 旬の野菜を使った時短・簡単料理メニューの情報発信	短期大学部 食物栄養学科
	学生の協力による「放課後子ども教室」充実事業	子どもが喜ぶ企画の立案や、子どもと触れ合う機会を提供することで、学生の貴重な実習の機会とすることに加え、学生の企画や運営を参考にすることで、公民館において地域住民等が講師となって行う「放課後子ども教室」事業の充実にもつなげる。	・ 「科学あそび」三和公民館 ・ 「ミッションあそVIVA！クリスマス！」米泉公民館	人間総合学部 子ども教育学科
	子ども読書推進事業	読み聞かせ等を実施し、子どもたちに図書館や読書にふれあう機会を提供する。	・ 「おはなし会」玉川図書館での絵本読み聞かせ ・ 「体験イベント」とび出すおはなしBOX	人間総合学部 子ども教育学科
学生のまち推進	学生のまち推進プロジェクト	学生と市民との相互交流を促進し、学生とまちとの関係を深め、賑わいと活力を創出する。		地域教育開発センター
地域社会・文化の振興	学生目線による新たな金沢観光モデルコースの開発協同研究	観光学を学ぶ学生が、金沢市が抱えている課題に対しその解決のための活動を行うことにより、地域への理解を促し、地域で活躍する人材を育成する。	学生目線での新たな金沢観光モデルコースの作成 ・ 学生への課題提示(4月) ・ 金沢市の観光施策の説明及び学生の間発表(6月) ・ 金沢市観光政策課へのモデルコースのプレゼンと講評(7月)	短期大学部 コミュニティ文化学科
食文化の振興	金沢のヘルシーお魚レシピ開発事業	家庭での魚食普及に向け、健康面に着目したレシピや簡単調理レシピを開発し、パンフレットやHP等で情報発信を行う。	第1回検討会(7月)、レシピ検討(9月～)、第2回検討会(11月)、パンフレット制作(12月)、パンフレット完成(3月)	短期大学部 食物栄養学科